

授業概要

分野	学科目		1年前期		90分講義 7回 50分試験 1回
専門分野	地域・在宅看護総論		15 時間	1 単位	
授業科目			講師		
地域・在宅看護総論			専任教員(実務経験者)・保健師		
科目 目 標	1.在宅看護の概念と変遷を理解する。 2.在宅看護の目的と特性を理解する。				
	回数	項目	内容		
科目 内 容	1	在宅看護の概念と変遷の理解	1.在宅看護の概念と変遷 1)在宅看護の歴史 2)在宅看護に関わる現状 3)在宅看護発展の社会的背景と訪問看護制度・介護保険制度の成り立ち 4)地域包括ケアシステム		
	2				
	3				
	4	在宅看護の目的と特性の理解	1.在宅看護の活動の場と役割 2.在宅看護の対象者とその生活 1)在宅看護の対象者 2)対象者の生活 3.看護の継続性 1)施設と在宅を結ぶ看護 2)施設看護と在宅看護の機能の相違と特徴 4.在宅看護の特徴 1)生活の自立支援 2)生活の中で起こる問題の予測と予防 3)病状・病態の予測と予防 4)家族介護者の理解と健康支援 5)チームケアの重要性		
	5				
	6				
	7	在宅看護における倫理的課題	1. 在宅療養者の権利保障 2. 自己決定への支援		
	8	試験	試験		
【授業形態】 講義・演習					
【評価方法】 筆記試験、課題、出席状況、態度					
【テキスト】 メカ 在宅看護論① 地域療養を支えるケア					